

スギ花粉症に対する 舌下免疫療法について



スギ花粉症は「スギ花粉」をアレルゲンとするアレルギー疾患で、日本では全国民の4人に1人が罹患しているとされています。そのつらい症状は、日常生活のさまざまな場面で影響を及ぼします。スギ花粉症の対処法・治療法としては、外出時にマスク・メガネを着用する、部屋の掃除を行うなどによるアレルゲンの除去・回避、アレルギー治療薬の使用による薬物療法などがあります。アレルゲン免疫療法(減感作療法)は、アレルギーの原因となるアレルゲンを少量から患者さんに投与することで体をアレルゲンに慣らし、症状を和らげる治療法です。アレルゲン免疫療法は、「花粉症を治す」または「長期にわたって花粉症の症状をおさえる」ことが期待できます。

今回、スギ花粉症に対する舌下免疫療法が保険適応となり、自宅で服用することが可能となりました。当院は日本アレルギー学会認定教育施設であり、このたびスギ花粉症に対する舌下免疫療法を開始することと致しました。治療につきましては**症状が発現する前から服用を開始する必要があり**、また正確な確定診断も必要になります。さらに**治療は長期間必要となり(3年から5年)**、またすべての患者さんに効果が期待できるわけではありません。頻度は少ないもののアナフィラキシーなどの副作用の可能性もあります。まずは担当医を受診して頂き、十分にご説明させて頂いた後に治療開始を検討していきます。お電話で予約も可能ですので、お気軽にご相談下さい。

担当医師 内科 玉置 伸二